

大師町・日東町において、 「電動カート利用による健康維持の効果検証」の実証事業 の第2弾を実施します。

これまで、河内長野市では、南花台地域において電動ゴルフカートを用いた移動支援である南花台モビリティ「クルクル」や、下里地域における「下里クルクル」を実施しております。

これまで取り組んできた電動カートによる移動支援が、外出機会の増大や人とのふれあいの増加に繋がり、住民の健康長寿に繋がるのではないかと効果を検証するため、令和4年7月25日から令和5年1月21日までの半年間、ヤマハ発動機株式会社、千葉大学、株式会社エイチ・ツー・オー商業開発と連携して、実証実験を実施しておりました。

この度、下記のとおり、継続的な運行体制の手法検討を兼ねて、実証期間を延長し、第2弾の実証実験を実施いたします。

【実験の意義】

急勾配な坂道が多い地域で、運転免許返納等により移動手段に課題を抱える高齢者等を想定し、「電動カートによる移動支援が、人とのふれあいを増やし健康長寿に繋がるのではないか」という考えのもと、ヤマハ発動機株式会社の「グリーンスローモビリティ」※を用いた効果を検証します。

あわせて、地域の事業者、地域住民等、多様な主体による運行方法を検討し、継続的な運行体制検討を進めます。

※) グリーンスローモビリティ

：時速20キロ未満で公道を走ることができる電動車。南花台モビリティ「クルクル」、
「下里クルクル」と同種の車両です。



【運行概要】

実証事業名 電動カート利用による健康維持の効果検証
実証箇所 河内長野市大師町・日東町を中心とした区域
実証延長期間 令和5年2月13日（月）～令和5年7月22日（土）
※車両の点検、整備のため、3週間程度運休しております。
運行曜日 毎週 月・水・金・土曜日
運行時間 9時30分～12時、13時～16時
※運行ルート等詳細は、別紙「第2弾実証実験実施チラシ」のとおり